

日本語教室の親睦会が開かれました 目を輝かせて踊る子供たちが印象的でした

岡田正之（日本語教室部会）

8月24日(土)、日本語教室の親睦会がサンロード津田沼6階の大会議室で開かれました。日本語学習者とその家族・友人、そしてボランティア、あわせて103人が参加しました。それぞれ浴衣に着替え、しばらく歓談の後、京成津田沼駅前ロータリーで行われた恒例の津田沼盆踊りに参加しました。外国人学習者たちも市民の人たちに混じって踊りの輪の中に入り、上手に踊っていました。

私はこれまでは連合町会の立場で盆踊りに参加していましたが、今回交流協会サイドから参加してみて、特に微笑ましく嬉しく感じたことありました。それは学習者と家族が、

広場のやぐらの周りに集まる前に大会議室で踊りの練習をしたのですが、そこで彼ら彼女らが楽しみながら一生懸命やっている様子を目の当たりに見ることができたことです。特に目立ったのは、目を輝かせていて嬉しさひとしおの子供たちの姿でした。この催しがよい形で行われているのだなとしみじみと感ずることができた一瞬でもありました。今後もより多くの外国の方に参加していただき、彼ら彼女らに楽しい機会を与えられればと考えています。お世話いただいたボランティアの皆様どうもありがとうございました。またお疲れさまでした。



談笑のひとつき



全員揃って笑顔



踊りの練習に集中



音頭に合わせて輪の中で